



平成 19 年 4 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アムスライフサイエンス  
 代表者名 代表取締役社長 浅山雄彦  
 ( J A S D A Q ・ コード 2927 )  
 問合せ先 取締役社長室長 白鳥弘之  
 電 話 054-281-5238

平成 19 年 8 月期中間期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 8 月期中間期（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日）の業績予想について、平成 19 年 3 月 8 日付の「平成 19 年 8 月期中間期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1.平成 19 年 8 月期中間期連結業績予想の修正（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 予 想 ( A )	3,090	320	170
今 回 修 正 ( B )	3,090	411	227
増 減 額 ( B - A )	-	91	57
増 減 率	-	28.4%	33.5%
（ご参考）			
前期実績(平成 18 年 8 月期中間期)	2,721	352	200

2.平成 19 年 8 月期中間期個別業績予想の修正（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 予 想 ( A )	2,330	370	200
今 回 修 正 ( B )	2,330	425	250
増 減 額 ( B - A )	-	55	50
増 減 率	-	14.8%	25.0%
（ご参考）			
前期実績(平成 18 年 8 月期中間期)	2,153	332	186

### 3.業績予想修正の理由

#### (連 結)

##### 経常利益

前回、業績上方修正を行った3月8日時点では、売上高が確定し業績修正の基準値を上回ったことから、その時点で入手可能な情報に基づき、経常利益、中間純利益についても修正を行いました。その後、中間決算作業を進めてまいりましたが、決算処理により発生する原価差異及び未実現利益並びに各種引当金が見込みより少なかったこと等により、経常利益が当初予想を上回る見込みとなったことが本日判明したため修正を行うものであります。

##### 中間純利益

経常利益が上記の要因により当初予想を上回る見込みとなったことにより、中間純利益についても当初予想を上回る見込みであります。

#### (個 別)

個別の業績につきましても、連結と同様の理由により、経常利益、中間純利益ともに前回予想を上回る見込みであります。

### 4.平成19年8月期通期の業績予想(平成18年9月1日～平成19年8月31日)

平成19年2月16日付けで公表した通り、当社は、子会社による本草製薬株式会社の事業譲受に向け作業を進めております。この事業譲受につきましては、平成19年6月1日の予定で進めており、現在、今後の業績に与える影響を精査中であります。従いまして、平成19年8月期通期の業績予想につきましては、今後内容が確定次第速やかに開示いたします。そのため、平成19年8月期通期業績予想につきましては、前回予想から変更しておりません。

#### [ご参考]

平成19年8月期通期連結業績予想(平成18年9月1日～平成19年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
今期予想	6,000	500	300
前期実績(平成18年8月期)	5,459	483	287

平成19年8月期通期個別業績予想(平成18年9月1日～平成19年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
今期予想	4,100	500	300
前期実績(平成18年8月期)	4,195	574	344

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上